

第3回 東京(関東)医薬品安全性研究会 開催のお知らせ

拝啓

時下、皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

第3回となります『東京(関東)医薬品安全性研究会』の開催についてご案内申し上げます。

今回は特別講演にて「薬剤性皮膚障害」をテーマに、横浜市立大学附属市民総合医療センター皮膚科 准教授 蒲原毅先生よりご講演を賜ります。

また、一般演題では、医薬品副作用アセスメントの実践について、新潟薬科大学 教授 継田雅美先生よりご講演をいただき、続けて病院と薬局の双方の現場薬剤師より具体的な症例についてもご提示頂きながら、薬剤師が薬物治療の安全性確保に貢献する研修内容としたいと考えております。

つきましては、下記のプログラムで開催いたしますので、是非、ご参加頂きたくご案内申し上げます。

ご多忙中とは存じますが、多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時：令和2年2月8日(土) 開場 13時30分 開演 14時20分～17時40分 ※2
- 場所：JR南新宿ビル11階 会議室（東京都渋谷区代々木 2-1-5）
- 会費：1000円(情報交換会会費を含む) 学生無料

開催プログラム

テーマ：「医薬品副作用のアセスメント」

【I. 製品紹介】 14時20分～14時30分

アレルギー性疾患治療剤「ルバフィン錠 10mg」

田辺三菱製薬株式会社

【II. 一般演題】 14時30分～16時10分

座長：横浜薬科大学 臨床薬理学研究室 准教授 岡田賢二 先生

① 医薬品副作用アセスメントの実践

演者：新潟薬科大学薬学部 臨床薬学研究室 教授 継田雅美 先生

② 抗悪性腫瘍剤による副作用マネジメント

演者：防衛医科大学校病院 薬剤部 清水幸宏 先生

③ 転倒リスクの少ない睡眠薬についての検討

演者：株式会社アインファーマシーズ アイン薬局北総店 田村溪 先生

【III. 特別演題】 16時10分～17時40分

座長：明治薬科大学 臨床薬学部門 教授 佐藤光利 先生

皮膚アレルギー疾患と薬剤による皮膚障害

演者：横浜市立大学附属市民総合医療センター皮膚科 准教授 蒲原毅 先生

【IV. 情報交換会】 17時40分～18時40分 同会場にて ※2

※1 参加申し込み方法

事前参加登録をお願いさせていただきます。

恐れ入りますが2月4日(火)までに下記内容について、下記メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

①ご所属 ②お名前 ③ご連絡先お電話番号 ④薬剤師免許番号 ⑤情報交換会の参加有無

ご連絡先：東京(関東)医薬品安全性研究会 事務局 担当：月岡 r-tsukioka@ainj.co.jp (TEL:080-2683-4577)

※2 講演会終了後に情報交換会を開催します。是非、お気軽にご参加ください。

※3 本研究会は以下の単位取得を予定しています。②と③はどちらか一つになります。

① 日本医薬品安全性学会の単位 (5単位)

② 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 IV-1(医薬品安全管理) (2単位)

③ 日本薬剤師研修センターシール(1単位) *③をご希望の方は薬剤師免許番号をご提示ください。

共催：東京(関東)医薬品安全性研究会 / 日本医薬品安全性学会 / 田辺三菱製薬株式会社

後援：東京都薬剤師会 / 東京都病院薬剤師会 / 千葉県病院薬剤師会 / 練馬区薬剤師会

東京（関東）医薬品安全性研究会 会場のご案内

所在地

〒151-0053

東京都渋谷区代々木二丁目一番五号 JR南新宿ビル11階

会議室⑦⑧

(株式会社アインホールディングス内 会議室)

事務局担当：月岡 080-2683-4577

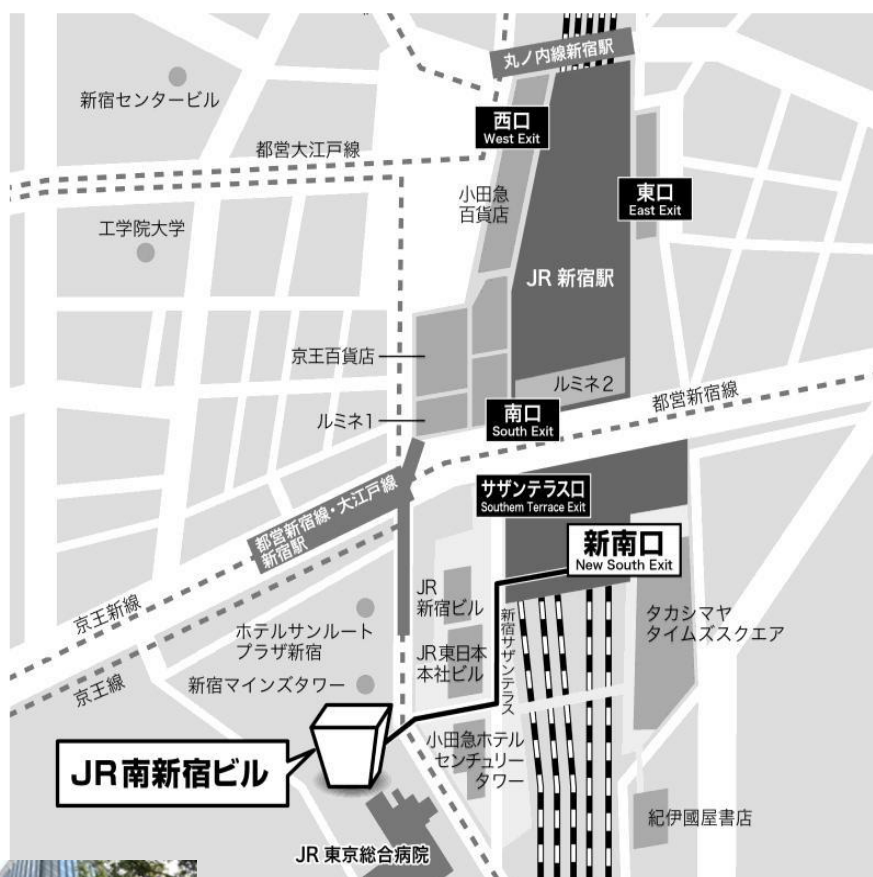
交通

JR・京王線・小田急線・丸の内線 新宿駅新南口 徒歩4分

都営新宿線・都営大江戸線 新宿駅（A1出口）徒歩1分

駐車場

当ビル地下に有料駐車場がございますが割引券等の発行はできませんのでご了承ください。



JRの新南口からJR本社ビル前を經由して、そのまま2階の連絡通路から当ビルへ入館できます。